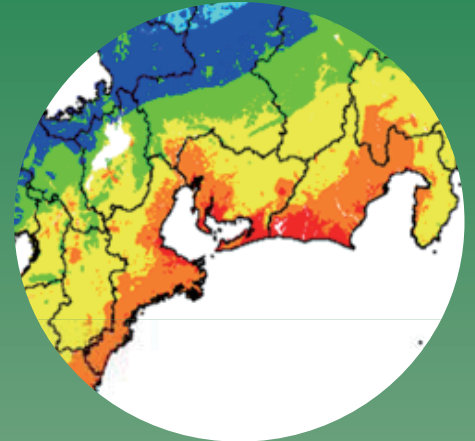
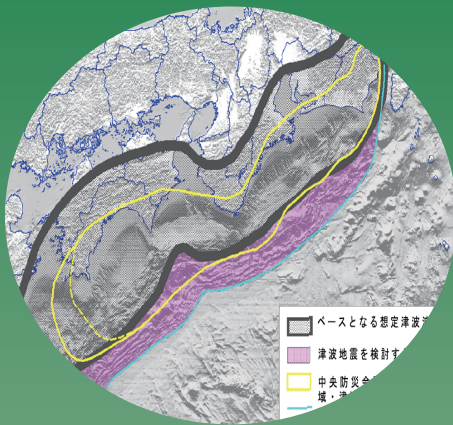


東海圏減災研究コンソーシアム 第1回シンポジウム

入 場 無 料
事前予約不要

日時：2014年 4月 25日 (金) 13:00~17:00

場所：名古屋大学減災館 1階減災ホール



13:00~13:05 開会挨拶

第1部 コンソーシアム活動報告

13:05~13:35 6大学の活動状況

13:35~14:00 専門部会報告

14:00~14:10 議論

第2部 6大学からの話題提供

14:10~14:35 「南海トラフ巨大地震とは何か」

14:35~15:00 「巨大地震に対する超高層建築物の応答評価」

15:00~15:15 休憩

15:15~15:40 「老人介護施設職員による被災シミュレーション」

15:40~16:05 「視点を変えられる UAV の可能性」

16:05~16:30 「耐震補強された9層SRC建物の地震被害」

16:30~16:55 「大津波に備える自主防災～My まっぷランのすすめ～」

16:55~17:00 閉会挨拶

福和伸夫（名古屋大学）

鷺谷 威（名古屋大学）

齊藤大樹（豊橋技術科学大学）

前田恭伸（静岡大学）

沢田和秀（岐阜大学）

市之瀬敏勝（名古屋工業大学）

川口淳（三重大学）

畑中重光（三重大学）

東海圏減災研究コンソーシアムホームページ <http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/consortium/>

お問い合わせ： 名古屋大学減災連携研究センター TEL：052-789-3468



東海圏減災研究コンソーシアムは、日本の中心に位置し、日本最大の産業拠点であるとともに、南海トラフ巨大地震等の危険が指摘される東海圏において、有効な防災・減災戦略の構築は国家的な重要かつ急務の課題であることに鑑み、東海圏の6大学（岐阜大学、静岡大学、名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、三重大学）が互いに連携して自然災害を軽減するための研究を強力に推進し、もって安全・安心な地域社会の実現を目指すための組織です。